

令和5年3月吉日

各 位

山口県ソフトテニス連盟
会長 秋枝 正文
(公 印 省 略)

令和5年度 全日本実業団選手権山口県予選会の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、標記大会につきまして、下記のとおり開催いたしますので多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 主 催 山口県ソフトテニス連盟
- 2 主 管 光市ソフトテニス連盟
- 3 後 援 光市教育委員会
- 4 日 時 令和5年5月5日(金) 午前8時10分受付開始 9時開会
*雨天の場合は5月7日(日)
- 5 会 場 大和総合運動公園 テニスコート
光市大字岩田849番地
- 6 種 別
○男子の部 ○女子の部 ただし、参加が2チーム以上ない種別は実施しない。
- 7 参加資格
 - (1) 日本連盟及び都道府県支部(県連盟)に登録した会社・銀行・官公庁等のチームで、日本連盟に会員登録した者。
 - (2) 公認審判員制度の有資格者であること。
 - (3) チームの編成単位は、同一支部に登録した1所属団体を原則とする。ただし、同一支部内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
 - (4) 選手登録者は登録団体に常時勤務する者とする。(ただし、監督はこの限りではない。)
 - (5) 年度内に登録団体を移動した時は、当該年度は出場できない。
 - (6) 新規登録選手(追加)は全国大会開催の三ヶ月前までに登録を済ませておかなければならない。
 - (7) 全日本実業団選手権大会に出場の意志のあるものに限る。
- 8 チームの編成
 - (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。

- (2) 1所属団体からA・B2チームまでの出場は認めるが、A・B間における選手の交流は認めない。
(A・Bチームの監督の兼任は不可) A・Bは、上位から序列に従って付けること。
- (3) 部長1名・監督1名・選手4名以上8名以内でチームを編成することとする。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (4) 部長の変更は認めない。
- (5) 申込み後のチーム変更(AとB)は、できない。

9 試合方法

- (1) ソフトテニスハンドブックによる。
- (2) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦とする。
- (3) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。
- (4) 予選リーグを行い、上位2チームによる決勝トーナメント戦又はリーグ戦を行い、上位**3チーム**を決める。ただし、参加チーム数により、これにより難しい時は別の方法による。
- (5) 推薦チーム(前年度ベスト16)は、予選から除外する。

10 参加料

1チーム 10,000円とする。
※今年度も大会当日の徴収とします。

11 申込み

- (1) 期 限 4月20日(木)までに文書で申し込むこと。
- (2) 申込み先 〒743-0012
光市千坊台3丁目-9-10
光市ソフトテニス連盟事務局 阿部 剛 宛
携帯：090-9066-0940
FAX：0833-78-1887
mail：take_abe1964@red.megaegg.ne.jp ※__は、アンダーバーです！

12 その他

- (1) 申込みは、地区理事の承認を得て、申し込みを行うこと。
- (2) 選手変更は、所定の選手変更届を提出し、競技委員長の承認があった場合に認められる。
- (3) 会員登録証を携行し、審判員徽章(ワッペン)をつけて審判を行う。
- (4) 天候があやしい場合は、大会当日7時以降に、上記携帯までお問い合わせ下さい。
- (5) 参加申込に係る個人情報については、参加者本人の同意がある場合を除き、参加資格の審査、参加者との連絡、試合の組合せ編成、大会の広報及び競技成績等に関する報道機関等への発表、緊急時における緊急連絡先・医療機関・保険会社等との連絡以外の目的では使用いたしません。

以上

令和5年度 全日本実業団選手権山口県予選会参加申込書

種別	男子・女子		
団体名		住所	
代表者名		電話	

役職	氏名	年齢	会員登録番号	審判等級
部長				級
監督				級
選手	1			級
	2			級
	3			級
	4			級
	5			級
	6			級
	7			級
	8			級

令和5年度 山口県ソフトテニス連盟 大会参加にあたっての留意事項

- 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事
・新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅療養期間にある場合。
・体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合)。
- 2 参加者シートの提出について
・提出を求めない。
- 3 参加者が大会に参加する際の留意点
 - ① 参加者は大会開始(受付)前に検温をすること。
 - ② 周囲の人との距離については、大声を伴わない場合は、人と人とが触れ合わない間隔を保ち、大声を伴う場合は、前後左右の身体的距離を最低1m空けること。
※ただし、激しいプレーにより呼気が激しくなった場合は、感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けること。
 - ③ マッチ終了後の選手間での握手は禁止とすること。
 - ④ 運動・スポーツ中に、唾や痰を吐くことは行わないこと。
 - ⑤ ペア等とのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
 - ⑥ 選手間の距離を一定間隔保ち応援するよう努力すること。
 - ⑦ 観戦者については、「密」にならないように、一定の距離を保って観戦すること。
 - ⑧ 用具、用品(ラケット、タオル、ウェア等)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと
 - ⑨ マッチ終了の度に、こまめな手洗いを行うこと。
 - ⑩ 飲食については、指定場所以外で行わず、最低1mの距離を空けて対面を避け、会話は控えめにし、咳エチケットを徹底すること。また、同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと。加えて、指定場所は換気を十分に行うこと。
 - ⑪ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
 - ⑫ 会場において発生したゴミは、各自で必ず持ち帰ること。
 - ⑬ 大会終了後 1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無について該当者に報告すること。(開催県事務局にも報告)

4 マスクの着用について

個人の判断が基本であり、原則不要。

但し、次の場合には、特別な事情がなければマスクを着用すること。

- ・人との距離(目安2m)が保てず会話をする場合
- ・受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話する場合

※ 熱中症予防のためにマスクを外すことは構わない。

※上記の点について協力を得られない場合は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあるので注意すること。